

◆ 2025 年 3 月卒業 木村さん（食物系選択→4 年生大学栄養系進学）

私は、中学生の頃家庭部に所属していたことをきっかけに家庭科に興味を持つようになりました。進路選択時に将来家庭科に関わる仕事に就きたいと思い、高校から家庭科の専門分野を学ぶことができる川崎高校を選びました。

生活科学科では、被服・食物・保育について 3 年間で専門的に学ぶことができました。被服分野では基礎縫いや生地の特徴などの基本的なことから、甚平・シャツブラウスの製作や着装しての発表活動を 2 年間で学ぶことができました。食物分野では、初めは調理法や食材について学び、2 年次からは企業の方との商品開発や松花堂弁当の提供などを行いました。私は特に栄養分野の授業に興味を持ち、食事を摂取することにより体内で起きている変化をより詳しく知りたいと思うようになりました。保育分野は、幼児の基本的な月齢ごとの身体的・心理的特徴などを学び、その後近隣の保育園で年 3 回の保育園実習をしました。専門学科ならではの様々な活動を通して、3 年間で専門知識はもちろん、主体性や協調性を身につけることができました。

高校卒業後は、栄養士免許と家庭科教諭免許を取得できる大学に進学します。高校で学んだ家庭科の重要性を 1 人でも多くの生徒に伝えられる教員になれるように、新しい場所で勉強に励んでいきます。